

|   |  |                                    |                           |         |      |
|---|--|------------------------------------|---------------------------|---------|------|
| 日本工学院専門学校   | 開講年度   | 2019年度                             | 科目名                       | 楽器レッスン4 |      |
| <b>科目基礎情報</b>   |  |                                    |                           |         |      |
| 開設学科  | ミュージックアーティスト科  | コース名                               | ヴォーカリストコース                | 開設期     | 後期   |
| 対象年次  | 2年次  | 科目区分                               | 選択                        | 時間数     | 30時間 |
| 単位数   | 1単位  |                                    |                           | 授業形態    | 演習   |
| 教科書/教材  | 課題曲の譜面はこちらで用意する。自由曲は自身で譜面を書いて持ってくる。  |                                    |                           |         |      |
| <b>担当教員情報</b>   |  |                                    |                           |         |      |
| 担当教員  | 鳥居隼  | 実務経験の有無・職種                         | 有・ミュージシャン                 |         |      |
| <b>学習目的</b>   |  |                                    |                           |         |      |
| コードしっかりと理解すると同時に、コードを追ってプレイできるようになる。弾き語りやバンドギター、エレキ、アコギ等、それぞれが目標とするものを明確にし、それに沿った技術を習得する。また一人でギターをDTMでの打ち込みが出来るようになることを目標にする。   |  |                                    |                           |         |      |
| <b>到達目標</b>   |  |                                    |                           |         |      |
| 基本的なコードを覚え、押えられるようにする。オリジナル、カバー問わず、自分で選曲した曲を弾けるようになる。シンガーソングライター希望の学生は自身でコード付けた曲を自分で演奏できるようになる。また、曲の構成を理解し、Aメロ、Bメロ、サビ等それぞれのセクションに沿った伴奏(演奏)を出来るようになる。間奏ソロのメロも出来るだけ自分で考えてプレイできるようにする。 |  |                                    |                           |         |      |
| <b>教育方法等</b>  |  |                                    |                           |         |      |
| 授業概要  | レベル、演奏スタイルによってグループに分かれ、自身が選択した曲の譜面、またはあらかじめ配布された楽譜を予習してくる。コードを読み取って、ある程度弾ける状態でレッスンに臨む。               |                                    |                           |         |      |
| 注意点   | 個人差が大きい為、レベル別のグループレッスンを行う。また、弾き語りやバンドギター等、目標に応じた内容のレッスンを個別に行っていく。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。 |                                    |                           |         |      |
| 評価方法  | 種別   | 割合                                 | 備 考                       |         |      |
|   | 試験・課題  | 30%                                | 試験と課題を総合的に評価する            |         |      |
|   | 小テスト   | 0%                                 |                           |         |      |
|   | レポート   | 20%                                | 授業内容の理解度を確認するために実施する      |         |      |
|   | 成果発表表<br>(口頭・実技)   | 30%                                | 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する |         |      |
|   | 平常点  | 20%                                | 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する    |         |      |
| <b>授業計画 (1回～15回)</b>  |  |                                    |                           |         |      |
| 回   | 授業内容   | 各回の到達目標                            |                           |         |      |
| 1回  | ジャズコードの基本①   | 3本弦のコード・フォームの解説 / 四分音符バックキック       |                           |         |      |
| 2回  | ジャズコードの基本②   | 5弦ルート・フォームのバリエーション/ダイアトニック・コード     |                           |         |      |
| 3回  | ポップスの基本①   | トゥー・ファイブを知る/循環コード                  |                           |         |      |
| 4回  | ポップスの基本②   | オンコード/クロマティック・アプローチ                |                           |         |      |
| 5回  | バックキック①  | 3度と7度のボイスンク/リズム練習/フレーズの紹介          |                           |         |      |
| 6回  | バックキック②  | エイトビートをストロークする /シンコペーション、          |                           |         |      |
| 7回  | テンションコード・バックキック①   | テンションノートの解説/テンション・コード              |                           |         |      |
| 8回  | テンションコード・バックキック②   | 複数のテンションノートが入ったバックキック              |                           |         |      |
| 9回  | メロディアスなバックキック①   | トップ・ノートがメロディックに動くバックキックの解説         |                           |         |      |
| 10回   | メロディアスなバックキック②   | トップ・ノートを固定したバックキック /クロマティック・アプローチ  |                           |         |      |
| 11回   | メロディアスなバックキック③   | パッシング・コード                          |                           |         |      |
| 12回   | アルペジオ①   | アルペジオを使ったバックキック                    |                           |         |      |
| 13回   | アルペジオ②   | スリーフィンガーピッキングのフォーム/ 指使いのパターン/ピッキング |                           |         |      |
| 14回   | アルペジオ③   | ボサノヴァバックキック                        |                           |         |      |
| 15回   | 発表会  | 一人ずつ自由曲を発表する                       |                           |         |      |